

QバスとJRを結ぶ交通会議

4月21日、西区役所3F会議室にて「Qバス」の利用促進を探る交通会議が開かれました。

地域の移動手段として浸透を図り、利用者を増やすための方策について、もっと便利なバスにするための

- ・「現状と問題点」
- ・「JR(小針駅・寺尾駅)を結ぶ」

をテーマに、今後の増便の可能性を視野に、検討いたしました。

出席者は、コミュニティバスを通す会から本間信一理事長、佐藤章一副理事長、佐藤幸雄理事、交通事業者として新潟交通観光バス(株)、大規模事業所として(株)新潟流通センターと(株)マイカル新潟サテイト、有識者として国際情報大学情



▲ 第1回 QバスとJRを結ぶ交通会議

報文化学部情報システム科准教授と新潟大学大学院生、オブザーバとして市から都市交通政策課長、環境政策課長、西区地域課長など13人で第一回の開催となりました。

地域の移動手段として浸透を図り 利用者を増やすために



第13号 2010年5月

発行
NPO法人 コミュニティバスを通す会
新潟市西区松海が丘4丁目3番8号
TEL 025-269-7766
FAX 025-269-7761
ホームページ http://q-bus.jp

QバスとJRを結ぶ問題点

(現状)

- ① 現在は朝夕の便が少ないため、通勤・通学に利用できない
- ② 小針駅、寺尾駅ともバスの駐車スペースがない
- ③ 現在のQバスではバス路線内の駅近くの時刻がJR発着便に合っていない



(検討)

- ※ バスの小型化や駅構内の整備の可能性は?
- ※ 1日何便増便したら通勤通学に便利なバスと言えるようになるか
- ※ 料金体系、一般の人のパス券、学生のパス券の金額の設定はいくらくらいが妥当か
- ※ 採算性のシミュレーション
- ※ 市の環境政策と交通政策、地域計画との連携
- ※ 環境負荷軽減とモビリティマネジメントの観点からはどうか

コミュニティバスを通す会では、従来の取り組みに加え、今後進むべき地方公共交通・コミュニティバスとして地域住民のニーズに答え、Qバスの利用をより一層促進していく取り組みを図る視点から、バス運行サービス、エリアマネジメントのあり方を構想することが重要であると考えます。

今後、Qバスが沿線の通勤・通学、沿線住民の「あし」として活用されるためには、より多くの方々に利用して頂けるよう、利便性

- (1) 認知度を上げる
 - (2) より乗って頂きやすい環境を作る
 - (3) JR↓Qバス(Qバス↓JR)の利用者を増やす
- の向上等を図り、地域のニーズを踏まえた運行形態となるよう不断の見直しを図っていく所存であります。
- こうした認識を踏まえ、Qバスの課題を整理し、改善の基本方向として次の3つの切り口から可能性を検討します。

平成22年度 総会 開催

と き：平成22年6月15日 火曜日
と ころ：坂井輪公民館（西区役所分館内）4階404講座室
時 間：午後4時から



皆様のベンリな足。
行動範囲が「もっともっと」広がります。

お知らせ まだ乗ったことのない方へ
Qバス体験乗車してみませんか?

乗ってみようよ Qバス

町内子供会、クラブ、部活単位等でバス体験ツアーを希望の方お申込み下さい。
(無料体験乗車券を差し上げます。電話269-7766事務局迄ご連絡下さい。)
※ 利用上の注意事項がございます。ご確認下さい。

「走る美術館」開催中、今月は「真砂ひまわりクラブ」

Qバス車内に皆様の絵画等作品展示する「走る美術館」が開催中です。今後も個人・団体を問わず展示作品を募集いたします。お問い合わせは 電話269-7766事務局迄ご連絡下さい。



- 【今までの出展団体】
- ・小針保育園
 - ・小針小学校
 - ・水彩「虹」
 - ・芽だかの会
 - ・絵楽会

地域の皆様お手伝い下さい。

ボランティアスタッフ大募集!!

・イベントのお手伝い ・コミュニティ誌の作成 ・広報 ・回数券の発行
お願いできる方、至急お電話を 269-7766

携帯電話からもQバス!

Qバスの最新情報や時刻表、路線図などがご覧になれます。

※ お使いの携帯電話機種によりうまくつながらない場合は、
<http://q-bus.jp/m/index.html>よりアクセスしてみてください。



専用回数券 発売中!!

200円11枚つづりで 2000円
お買い求めは
※Qバス車内
※新潟交通新潟西部営業所
(寺地123-3 TEL:377-1311)